

## 第2期掛川市教育振興基本計画に対するの要望や修正等に関する主な意見

番号	ページ	意見概要	意見元	第2期計画への対応
1	11	「情報教育」は広く図書館とAIと結びつけ、融合された指導はできないか。	バブコメ	情報教育と図書館を連動して教育にあたることはこれまでも取り組んできました。今後も、情報センターとしての図書館の利活用に取り組んでまいります。なお、AIと融合することに関しては、今後の情報機器の発展に伴い、研究していく必要があると考えています。
2	13	次年度から「交流籍」が始まると聞いているが、その点について記載はする必要はないのか。	全協	P13に文言を加筆し、特別支援学校の児童生徒が、地元の小中学校の児童生徒と交流を図る必要があることを記載しました。
3	14	市全体の生活保護世帯の数字について違ってはいないか。	文教	生活保護世帯の延べ人数を記載しておりましたが、月ごとの世帯数を記載した方が分かりやすいとの御指摘により、福祉課に確認を取り、数値を修正しました。
4	14	生活保護世帯と就学援助の違いがあるのではないか。	文教	就学援助に修正しました。
5	16	「SDGs」の「誰も置き去りにしない」というスローガンを流行で終わらせず、教育に生かしてほしい。	総合教育	「SDGs」の視点を取り入れた教育を今後展開していけるように努めてまいります。
6	16	「確かな学力」の項で、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」を引用したい。	バブコメ	P16に「主体的・対話的で深い学び」を加筆しました。
7	16	学校図書館の利活用の推進や整備の充実が必要なることを入れてほしい。	バブコメ	P16に「学校図書館の利活用」を加筆しました。
8	17	(1)地域とともにある学校づくりで学校司書の全校配置を。	バブコメ	P39の魅力ある授業の展開に学校図書館の利活用を加筆しました。
9	18	(4)教職員の資質・能力の向上で、チームとしての学校から学校司書の配置を考えられないか。	バブコメ	P47の主要事業に学校司書の配置の拡充を再掲しました。
10	19	外国人の増加が予測されるなか、外国人と地域との関わりが重要になる。言葉の問題など重要。	総合教育	P19に、多文化共生社会の基盤となる自治活動が望まれていることを加筆しました。
11	21	主体的・対話的で深い学びを使いたい。	バブコメ	学校教育の各論部分に「主体的・対話的で深い学び」を記載しています。
12	23	乳幼児・学校・社会の割合の変化を曲線で表してほしい。	バブコメ	図を修正しました。
13	25	見出しに対話的を入れないと、新学習指導要領の趣旨に合わない。	バブコメ	学校教育の目標として位置付けており、「自ら考え判断し」や「心豊かにたくましく」の部分に、対話をとおした学びの意味を含めています。なお、各論部分において「対話的」を記載しています。
14	29	地域コーディネーターの発掘と育成をどのようにするか具体策を盛り込んでほしい。	バブコメ	地域コーディネーターの育成は、まちづくり協議会との連携が重要であり、加筆いたしました。また、P53にも記載しており、市教委主催の研修会の充実を図ってまいります。
15	33	乳幼児未来学会の会員数についてはどのような考えで評価指標にしているか分かるようにしてほしい。	文教	乳幼児施設職員が一堂に会し、研修を進めることで、共に学び合い視野を広げ質の向上につなげていきたいと考え、乳幼児未来学会の会員数を評価指標としました。なお、会員数を割合で示すことはわかりにくいいため、会員の人数を評価指標としました。
16	35	【評価指標】「安心して子育てができる」90%は現実的な数字なのか。	バブコメ	「園で実施している子育て支援事業等により、安心して子育てができると感じている保護者の割合」の目標値を80%としました。
17	38	学校図書館の利活用の推進や整備の充実が必要なることを入れてほしい。	バブコメ	P39のアに学校図書館の利活用を加筆しました。

番号	ページ	意見概要	意見元	第2期計画への対応
18	39	アクティブラーニングという文言がないが良いのか。	全協	新学習指導要領で示されている「主体的・対話的で深い学び」の文言に集約して表しています。
19	39	「確かな学力」の項で、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の引用が必要。	パブコメ	P39のアに記載しています。
20	39	ICT環境を整える大胆な整備計画を立てること、そのために現計画に触れる必要がある。	パブコメ	P39のウに「掛川市教育情報化推進基本計画」を加筆しました。また、P47のアにも再掲しました。
21	39	(3)「学校図書館の利活用」を入れたい。	パブコメ	P39の主要事業に加筆しました。
22	39	【評価指標】(3)「学校図書館資料を活用した授業の割合」を入れたい(1確かな学力)。	パブコメ	学校図書館資料を活用した授業の割合については、現在各学校では、学校図書館整備も進み、利活用が図られてきています。その中で、掛川市においては安定した全国・学力学習状況調査の結果が出ているため、今回の評価指標からは除かせていただきました。
23	40	英語教育の充実を図ってほしい。	総合教育	ALT派遣事業の拡充を図るなど、新学習指導要領に対応した外国語教育の充実に取り組みます。
24	40	ユージン市と姉妹都市となり、ALTを独自に雇用していた。もう少し外国語教育の部分に力を入れてはどうか。	文教	ALT派遣事業の拡充を図るなど、新学習指導要領に対応した外国語教育の充実に取り組みます。
25	40	数値目標に、中学3年生の英検を持つ割合などいれてはどうか。	文教	外国語教育の充実を図る目的は、グローバル化が進む中、自己の思いを伝え、相手の考えを受容するコミュニケーション能力を育成することです。また、外国語だけでなく、全ての教科において、魅力ある授業を展開していくことが必要であると考えています。
26	41	今後増加することが予測される外国人への教育の充実が必要ではないか。	総合教育	P41の「外国人児童生徒等への指導の充実」において、支援員の派遣等、充実を図る施策を記載しています。
27	41	学校司書の派遣ではなく配置。	パブコメ	配置に修正しました。
28	42	平和教育資料の活用を入れてほしい。	総合教育	P43に平和学習資料の活用を記載し、平和についての学習を進めていきます。
29	42	【評価指標】「児童生徒の地域防災訓練への参加率」90%→地域の実情に応じた防災意識の高まる指標。	パブコメ	児童生徒が、地域での防災意識を高める手段として評価指標を90%に設定していきたいと考えています。
30	42	【評価指標】(3)「学校図書館資料を活用した授業」の割合を入れたい(2豊かな感性)。	パブコメ	豊かな感性の評価指標には、「児童生徒一人あたりの学校図書館年間平均貸出冊数」を記載し、読書量の充実を図ることを指標とさせていただきます。
31	42	虐待に対してのケアがなされる施策を展開してほしい。	文教	P47の「関係機関との積極的な連携」において、虐待等の問題に対して、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの派遣等を示し、相談体制の充実を掲げています。
32	43	読書教育の充実を図ってほしい。学校教育と図書館が連携を図れるよう取り組んでほしい。	総合教育	現在も、図書館と学校が連携して、必要な図書資料を図書館から学校へ提供しています。今後も、移動図書館の活用など、これまでのシステムを有効に活用してまいります。
33	47	先生が良いことを認めてくれていると思う児童生徒の割合の評価はどうか、残りの10%に問題があるのではないか。	文教	学校教育における、子どもたちの自己肯定感や自己有用感を育むための評価指標としています。一人でも多く、認めてもらえる児童生徒を増やすことが、子どもたちの心の成長につながると考えます。

番号	ページ	意見概要	意見元	第2期計画への対応
34	47	ソーシャルワーカーの配置などを指標として出していくことはできないか。	文教	スクールソーシャルワーカーの配置数が目標ではなく、未然防止や問題が起こったときの解決が重要であるため、指標としては難しいと考えています。
35	47	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの充実が必要。	文教	P47の「関係機関との積極的な連携」において、虐待等の問題に対して、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの派遣等を示し、相談体制の充実を掲げています。
36	48	トイレの洋式化を進めてほしい。	総合教育	P49に記載のとおり、トイレの洋式化を必要に応じて進めていきます。
37	50	情報教育が進む中で、人間関係の希薄さも課題となる。コミュニケーション力や対話という言葉を入れてほしい。	文教	学校教育の中では、「対話的」な授業改善を進めています。社会教育の中でも、青少年声かけ運動等をとおして、積極的な関わりを推奨しています。
38	51	通学合宿の部分で、旧大東町では仲よし学校と呼んでいるので付け加えてほしい。	文教	通学合宿に（仲よし学校）の文言を加筆しました。
39	52	インターネットパトロール事業はとても大事だと思う。	総合教育	P52に位置付けているとおり、インターネットパトロール事業を重点事業と位置付け、児童生徒のインターネット上の問題の早期発見・解決につながるよう努めます。
40	62	「調べ学習コンクール」を項目として入れてほしい。	パブコメ	「調べ学習コンクール」の他にも多様な事業がある中、個別に主要事業として記載することは難しいと考えました。
41	62	主要事業がマラソン、城下町駅伝、市町対抗駅伝と、マラソンばかりであるので幅を広げてほしい。	文教	掛川市で行われているトランポリン競技等を加筆しました。
42	64	図書館の在り方について市民と対話する機会があったが、そういうことは計画に入れられないか。	文教	市民と対話については、P66に、市民との連携・協働による図書館活動の拡充として、情報提供や要望を伺うこととして記載しております。
43	65	「静岡新聞データベース・日経テレコムなどの活用法の講習」を入れてほしい。	パブコメ	主要事業に「レファレンスサービス・インターネット・データベース等の充実と活用」として修正しました。
44	68	評価指標の母数が分かるような記載が必要。	総合教育	P68に評価指標の一覧を記載していますが、母数がわかりにくい評価指標については説明を記載しました。
45		評価指標をもっと具体的にしてほしい。市として色々後押しできるようにしてほしい。例：就学援助率をここまであげる、学校図書館司書を○時間以上入れる、図書標準数の達成率を○%に上げる、講座を○講座まで行う等	文教	各分野の各事業においてそれぞれ具体的な目標を設定しています。本第2期計画では、大きな枠組での評価指標と考えています。

※意見元について      パブコメ…パブリックコメント、総合教育…総合教育会議、  
全協…議会全員協議会、文教…議会文教厚生委員会協議会